2025年度事業報告

（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

2025年度は、「第2期パラ水泳中・長期計画（2024－2032）――水でつながり、世界が広がる――」を進めて行く2年目の年度であった。この中・長期計画 については、東京2020パラリンピックのレガシーの浸透を目指し、『パラ水泳を「する」「見る」「支える」多様な人々が輝く社会を実現する』 ことをミッションとした計画であり、2028 ロスパラリンピックに向けた準備をはじめ、地域大会の活性化や日本大会の充実、そしてアジアのパラ水泳先進国として世界パラ水泳連盟主催の「ワールドシリーズ富士-静岡2025」の開催に向けて全力を注いだ。

また、パラ水泳の魅力を伝える普及事業に力を入れ、コロナ禍により減少した会員増対策として、インクルーシブ大会としての視点や、地域連盟への助成支援、選手発掘のためのジュニアキャンプなどを実施した。

大会運営においても、現役選手による競技解説のライブ配信を行い、パラ水泳の魅力を発信した。日本パラ水泳選手権大会では、千葉県国際総合水泳場において、例年どおり多くの選手が全国各地から参加し競技を楽しんだ。

2025年4月10日から12日の日程で開催した「ワールドシリーズ富士-静岡2025」については、21の国・地域の選手団453名の参加者を得て、初めての世界大会を成功裏に終えることができた。

連盟を取り巻く財政環境としては、日本財団パラサポ助成などの事業採択の減や適用範囲の制限があるなど、強化以外の事業で厳しい状況となった。

この対策として、各種民間基金の助成獲得など対策を行い一定の財源を確保した。しかし、ワールドシリーズの開催や、円安による遠征費の増大、諸物価の高騰などが及ぼす影響は大きく、一般正味財産増減額は昨年度に引き続き赤字を余儀なくされた年度であった。

以下2025年度に実施した主な事業について報告する。

第2期中・長期計画（2024-2032）のアクションプランに基づいて事業に取り組んだ。

アクションプランにおける「1. トビウオパラジャパン PI/VI 強化・育成・発掘」の分野では、2028年及び2032年の目標に向けての強化戦略プランに基づいて事業を実施した。

戦略プランでは、9月のシンガポール世界選手権水泳競技大会で、日本チームは、金メダル1個、銀メダル3個、銅メダル5個の総数9個のメダルを獲得した。

次世代育成指定選手においては、国内合宿4回、ワールドシリーズ派遣、アジアユースパラ大会派遣を実施した。

選手発掘においては、9期のJ-STAR選手の合宿や居住地指導、各地域レベルでのジュニアキャンプ4回などを実施し、継続性のある日本版パスウエイであるＦＴＥＭに沿った「育成・強化システム」を作り上げ、一貫性のある事業を展開し、着実にシステムの体系化を進めた。

「2. 指導者・コーチ」、「3. 競技役員」養成の分野では、初級指導者資格修得講習会を1月に味の素ナショナルトレーニングセンターでは30名、3月に郡山では15名の参加のもと実施し、初級指導者の拡大を図った。

中級指導者資格修得講習会は、11月にスイムピア奈良で、6名の参加のもと実施した。これら指導者については、選手育成パスウエイに沿った形での制度の構築を進めている。

また、各地域でインクルーシブな大会の開催に向けて、その先駆けとなる競技役員養成については、ワールドシリーズ富士-静岡2025開催時に養成講習会を実施し、34名のNTOを養成するととも

に、2026 年 2 月の世界パラ水泳連盟競技規則の変更に伴う英和規則版の冊子策定を行った。

「4. 競技大会」については、各地域連盟主催の 6 大会が開催できた。また、通信記録会を 2025 年度はインクルーシブ通信記録会として、東北、関東、近畿、九州の 4 地域で、マルチクラス方式で順位づけ表彰するなど引き続き実施した。

連盟主催の第 42 回日本パラ水泳選手権大会を 11 月に千葉県習志野市で開催した。この千葉国際総合水泳場での開催は 4 年ぶりであった。

ワールドシリーズとの関係から例年 3 月開催の春季チャレンジレースは、日程を変更して 4 月 13 日に開催した。

さらに、9 月には日本パラスポーツ協会との共催実施のジャパンパラ水泳競技大会を、アジアパラ大会の会場となる愛知県名古屋市日本ガイシアリーナで、そのリハーサル大会として 3 日間実施した。

毎年ＷＰＳ公認大会として実施している神戸市民選手権大会は、育成選手層が合宿として参加した。

「5. 普及・会員増」については、2025 年度も会員増対策の一つとして通信記録会を小規模でも地域で泳ぐ機会を増やそうと開催したが、コロナ禍における生活習慣の変化や少子高齢化の影響が大きく、483 人から 445 人と更に減少した。

会員増対策としては、今年度は新たな発掘選手の獲得に向け、1 月 10 日（日）に関東連盟と共催で関東地域に居住するジュニア選手を対象にした「ジュニアパラスイマー育成水泳練習会」を実施した。この練習会については、来年度も毎月定期的に実施し、新たな会員増に繋げていく。

さらに、新たに「月刊スイミングライフ」にパラ水泳に関連する情報を掲載するなど、パラ水泳の普及に努めた。

「6. 社会貢献、協賛企業・大学等との協働・連携プログラム」については、2024 年に協働協定を締結した東洋大学において、パラ水泳への理解を深めていただくために、11 月に開催の東洋大学学園祭に出展し、ブラックゴーグルでの歩行やタッピングバーなど 305 名の方に体験していただいた。

また、オフィシャルパートナー企業と連携して、視覚障害の疑似体験を通じて、多様な感覚・価値観への理解を深めていただくために、9 月にパートナー企業の工場を使って、目隠し状態での調理や、白杖を使った歩行体験などを実施した。

「7. 組織基盤」については、スポーツ界における倫理的課題へ理解を深め、一人ひとりが正しく判断し、誠実に行動できることを目的とする「ＪＯＣ・ＪＰＣ合同インテグリティ研修会」には、強化・育成指定選手や、コーチ、ドクター、情報分析等の強化スタッフ 47 名が 6 月と 8 月の 2 回、研修を受講した。

また、「2025 年度コンプライアンス遵守に関する教育実施計画」に基づき、強化・育成指定選手、役員等、初級・中級指導者等それぞれにコンプライアンス研修を行った。

さらに、組織基盤の評価指標でもある「スポーツ団体ガバナンスコード適合性審査」についても、10 月に自己説明・公表を行うなど組織基盤の向上に努めた。

＜主な取り組み＞

Ⅰ　競技会の開催及び支援･後援事業

１．地域連盟による大会を開催支援

2025 年 6 月 1 日（日）	第 35 回東北身体障がい者選手権水泳競技大会 （宮城県グランディ 21）
2026 年 2 月 8 日（日）	第 39 回関東身体障がい者水泳選手権大会 （東京都江東区東京アクアティクスセンター）
2025 年 7 月 6 日（日）	第 32 回中部障がい者水泳選手権大会 （愛知県口論義運動公園プール」
2025 年 6 月 15 日（日）	第 36 回近畿身体障がい者水泳選手権大会 （神戸市民福祉交流センタープール）
2025 年 6 月 1 日（日）	第 31 回中国四国身体障がい者水泳選手権大会 （広島市心身障害者福祉センタープール）
2025 年 6 月 7 日（土）	第 36 回九州障がい者水泳選手権大会
・8 日（日）	（熊本県水俣市立総合公園プール）

＜その他地域主催大会（通信記録会含む。）＞

2025 年 6 月 22 日（日）	2025 関東水泳記録会兼日本パラ通信記録会 （神奈川県川崎市多摩スポーツセンタープール）
2025 年 7 月 26 日（土）	2025 東日本ﾊﾟﾗｲﾝｸﾙｰｼﾌﾞ水泳記録会兼日本パラ通信記録会 （福島県郡山しんきん開成山プール）
2025 年 8 月 24 日（日）	2025 東北ﾊﾟﾗｲﾝｸﾙｰｼﾌﾞ水泳記録会兼日本パラ通信記録会 （盛岡市立総合プール）
2025 年 9 月 23 日（火･祝）	2025 近畿記録会兼日本パラ通信記録会 （滋賀県立障がい者福祉センター）
2025 年 10 月 19 日（日）	2025 九州パラ水泳短水路公認記録会兼日本パラ通信記録会 （大分市営温水プール）

２．2025 ジャパンパラ水泳競技大会の共催

2025 年 9 月 13 日（土）～15 日（月・祝）日本ガイシアリーナ名古屋で実施

参加選手 261 名

３．第 42 回日本パラ水泳選手権

2025 年 11 月 1 日（土）・2 日（日）千葉県習志野市「千葉国際総合水泳場」にて実施

参加選手：身体・視覚 269 名、知的 106 名、聴覚 23 名、計 398 名

アジア新記録 5，日本新記録 10、大会新記録 29 の記録更新

日本選手権大会の開催地確保への取り組みを推進し、次回の第 43 回大会を兵庫県姫路市の「姫路スーパーアリーナ」で開催することに決定

4．2025 春季チャレンジレース

例年 3 月開催の春季チャレンジレースは、静岡県富士水泳場において、ワールドシリーズが終了した翌日の 4 月 13 日（日）に変更して実施

参加選手：身体 70 名、知的 84 名、聴覚 4 名　計 158 名

5.（ＷＰＳ主催）パラ水泳ＷＰＳワールドシリーズ富士ー静岡 2025

2025 年 4 月 10 日（木）から 12 日（土)、静岡県富士水泳場にて実施

21 の国・地域から選手団 453 名、選手 233 名が参加

ポイントシステムにより、日本選手団は金メダル 11 個、銀メダル 5 個、銅メダル 6 個の計 22 個を獲得

Ⅱ 競技力向上事業

(1) 日本代表選手合宿/強化指定選手合宿

① 強化指定選手測定合宿①　（選手 18 人、スタッフ 17 人、その他 1 人）
2025 年 5 月 3 日（土）～5 日（火・祝）NTC-East

② 世界選手権・日本代表合宿（選手 15 人、スタッフ 18 人）
2025 年 7 月 11 日（金）～13 日（日）NTC-East

③ 世界選手権・アジアパラ強化合宿①　（選手 19 人、スタッフ 15 人、その他 5 人）
2025 年 8 月 18 日（月）～23 日（土）NTC-East

④ 強化指定選手測定合宿②　（選手 16 人、スタッフ 12 人、その他 5 人）
2025 年 11 月 21 日（金）～24 日（月・祝）NTC-East

⑤ アジアパラ強化合宿②　（選手 13 人、スタッフ 16 人、その他 4 人）
2025 年 12 月 25 日（木）～30 日（火）NTC-East

⑥ AUS 合宿　（選手 3 人、スタッフ 1 人、その他 3 人）
2026 年 3 月 9 日（月）～16 日（月）AUS サンシャインコースト大学

⑦ アジアパラ強化合宿③　（選手 20 人、スタッフ 19 人、その他 11 人）次世代選手含む
2026 年 3 月 20 日（金)・21 日（土）NTC-East

(2) コーチ力強化事業

① 海外コーチ招待スプリント合宿（USA より日本人コーチ 1 名を招聘したプログラム、選手 7 名、スタッフ 12 名）
2025 年 7 月 14 日（月）～26 日（土）NTC-East

(3)育成指定選手事業（次世代アスリート育成強化事業）

① 育成選手合宿①　（選手 12 人、スタッフ 9 人）
2025 年 4 月 25 日（金）～27 日（日）スイムピア奈良

② 育成選手合宿②　（選手 12 人、スタッフ 6 人）強化と合同
2025 年 4 月 7 日（金）～12 日（日）富士水泳場（ワールドシリーズ富士-静岡）

③ 育成選手合宿③　（選手 11 人、スタッフ 14 人）
2025 年 8 月 1 日（金）～3 日（日）NTC-East

④ 育成選手合宿④　（選手 6 人、スタッフ 3 人）日本スイミングクラブ協会全国ブロック大会
2025 年 10 月 3 日（金）～5 日（日）パーソルアクアパーク宮崎

(4) J-STAR9 期検証プログラム

① NF 合宿①（選手 1 人、スタッフ 4 人、練習補助者 1 名）
2025 年 10 月 11 日（土）～13 日（月・祝）　スイムピア奈良

② NF 合宿②（選手 1 名、スタッフ 6 人、練習補助者 1 名）
2025 年 1 月 16 日（金）～18 日（日）　NTC-East
③ NF 合宿③（選手 1 名、スタッフ 3 名、練習補助者 1 名）関東パラ水泳選手権大会
2025 年 2 月 6 日（金）～8 日（日）東京都総合障がい者スポーツセンターほか
④ 居住地指導　スイム練習 13 回、ドライトレーニング 12 回オンライン指導 2 回

(5) 発掘選手事業
ア　ジュニアキャンプ
・公益財団法人ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団の「障がい者スポーツ支援事業」の助成事業
・パラ水泳の普及・振興及び競技力の向上を図るため「ジュニアトレーニングキャンプ事業」として、東・西・南の各エリアに所属するジュニア世代の選手等を対象
・エリアごとの「トレーニングキャンプ」と、各エリアの選手を一同に集めて行う「中央キャンプ」を実施
①南エリアキャンプ（選手 14 名、スタッフ 5 名）
2025 年 5 月 31 日（土）・6 月 1 日（日）　沖縄県寿ランドプール
②中央キャンプ（選手 9 名、スタッフ 8 名）
2025 年 7 月 19 日（土）・20 日（日）　スイムピア奈良
③東エリアキャンプ（選手 12 名、スタッフ 10 名）
2025 年 10 月 4 日（土）・5 日（日）　多摩障害者スポーツセンター
④西エリアキャンプ（選手 11 名、スタッフ 8 名）
2025 年 12 月 20 日（土）・21 日（日）　スイムピア奈良
イ　トライアルキャンプ
・障がいのある泳げない子どもや水泳を始めたばかりの初心者を対象
・水遊びやボール遊びを通じて、水泳を始めるきっかけをつくり、将来の有望選手が育つことを目指す
・近畿、東北、関東地域の 3 か所で実施
①近畿地域（選手 2 名、スタッフ 6 名）
2025 年 10 月 12 日(日)　神戸常盤アリーナ
②東北地域（選手 2 名、スタッフ 7 名）
2025 年 11 月 23 日（日）盛岡市総合プール
③関東地域（選手 15 名、スタッフ 14 名）
2025 年 12 月 14 日（日）川越市総合福祉センターオアシス
ウ　ジュニアパラスイマー練習会
・新たな発掘選手の獲得に向け、関東連盟と共催で関東地域に居住するジュニア選手を対象にした「ジュニアパラスイマー育成水泳練習会」を実施
2026 年 1 月 10 日（土）立教大学池袋キャンパスプール
参加選手 12 名　スタッフ 7 名
エ　奈良県・関西広域連合受託事業
・奈良県スポーツ協会と関西広域連合の合同受託事業(昨年と同じ)
・関西地域の障がい者スポーツの振興を図ることを目的
・競技人口が少なく育成が難しいアスリート向けの練習会と指導者養成のための研修会を実施

（パラアスリート発掘・育成事業（パラ水泳）　奈良県スポーツ協会受託
関西広域連合障害者スポーツアスリート育成練習会　関西広域連合受託）
2025 年 11 月 29 日（土）　スイムピア奈良　選手参加 3 名指導者参加 1 名

(6) その他他団体との連携による大会参加、普及、啓発
① 2025 神戸市民選手権大会　神戸ポートアイランドスポーツセンタープール
2025 年 5 月 31 日（土）・6 月 1 日（日）　強化指定・育成選手等参加
② 第 4 回インクルーシブ水泳競技大会（記録の公認）
2025 年 7 月 12 日（土）・13 日（日）横浜国際プール　育成選手、J-STAR、発掘選手
③ 2025 年第 46 回ＪＳＣＡブロック対抗水泳競技大会（記録の公認）
2025 年 10 月 4 日（土）・5 日（日）パーソルアクアパーク宮崎　育成選手参加

(7) 海外大会等への派遣
ア　連盟・JPC 派遣
①ワールドシリーズ富士-静岡 2025 大会派遣（選手 33 人、スタッフ 23 人）次世代選手含む
2025 年 4 月 6 日（日）～13 日（日）　静岡県富士水泳場
②シンガポール 2025WPS 世界選手権大会派遣（選手 15 人、スタッフ 16 人）
2025 年 9 月 18 日（木）～29 日（月）シンガポール OCBC　Aquatic　Centre
③2025WPS ワールドシリーズリマ大会派遣（選手 3 人、スタッフ 3 人）
2025 年 10 月 19 日（日）～28 日（火）ペルー・リマ
④2025 ドバイアジアユースパラ大会　（選手 10 人、スタッフ 7 人、JPC 派遣）
2025 年 12 月 7 日（日）～15 日（月）ドバイ
⑤オーストラリア・ワールドシリーズ 2026 派遣（選手 5 人、スタッフ 10 人）
2026 年 2 月 16 日（月）～23 日（月）ゴールドコースト　Aquatic　Centre

(8) 大会等サポートなど（体制整備事業）
ア　大会サポート・視察
①春季チャレンジレース 2025 大会選手視察
2025 年 4 月 13 日（日）　静岡県富士水泳場
②神戸市民選手権大会選手視察・レース分析等サポート
2025 年 5 月 30 日（土）・6 月 1 日（日）神戸ポートアイランドスポーツセンタープール
③日本知的障害者水泳大会における視察・レース分析等サポート
2025 年 6 月 28 日（土）・29 日（日）　横浜国際プール
④J-STAR 測定会視察　（選手発掘）
2025 年 7 月 5 日（日）　大分県身体障がい者福祉センター
⑤2025 ジャパンパラ水泳大会選手視察・レース分析等サポート
2025 年 9 月 12 日（木）～15 日（日）　愛知日本ガイシアリーナ
⑥第 42 回日本パラ水泳選手権大会強化・育成指定選手サポート・視察・レース分析等
2025 年 10 月 31 日（金）～11 月 2 日（日）　千葉国際総合水泳場
⑦ロサンゼルス 2028 パラ事前合宿候補地視察
2025 年 12 月 14 日（日）～19 日（金）アメリカ、Kenyou 大学、UNLY、UCLA
⑧日本知的障害者新春水泳選手権大会における選手サポート・視察
2026 年 1 月 11 日（日）　千葉国際総合水泳場

イ　会議、研修等サポート

① JPC 会議①　2025 年 11 月 13 日（木）　　スタッフ 3 人　NTC-East

② JPC 会議②　2026 年 1 月 13 日（火）　　スタッフ 3 人　NTC-East

③ JPC ユースアスリート研修（1004）　2025 年 10 月 4 日（土）・5 日（日）
ユース選手 1 人、スタッフ 1 人　NTC-East

④ JPC　強化スタッフセミナー（1226）　2025 年 12 月 26 日（金）
スタッフ 3 人　ナショナルトレーニングセンター・ウエスト

⑤ トレーナー・コーチ連携会議（0322）　2026 年 3 月 21 日（土）・22 日（日）
スタッフ 18 人　NTC-East

ウ　コーチ強化事業

① 海外コーチ招聘スプリント合宿　2025 年 7 月 14 日（月）～26 日（土）
選手 7 人、スタッフ 12 人　　NTC-East

(9) 強化活動のＤＸ促進支援事業

強化育成指定選手のオンラインによる競技力向上指導

①Fuji-ShizuokaWPS ワールドシリーズ 2025 映像撮影分析（スタッフ 4 人）
2025 年 4 月 9 日（水）～12 日（土）　静岡県富士水泳場

②強化指定選手測定合宿①映像撮影分析サポート
2025 年 5 月 3 日（土）～6 日（火・祝）

③神戸市民選手権大会選手映像撮影分析（スタッフ 2 人）
2025 年 5 月 30 日（土）～6 月 1 日（日）神戸ポートアイランドスポーツセンタープール

④知的日本選手権映像撮影分析サポート
2025 年 6 月 29 日（日）

⑤2025 ジャパンパラ水泳大会映像撮影分析（スタッフ 1 人）
2025 年 9 月 12 日（木）～15 日（日）　愛知日本ガイシアリーナ

⑥第 42 回日本パラ水泳選手権大会映像撮影分析（スタッフ 5 人）
2025 年 10 月 31 日（金）～11 月 2 日（日）　千葉国際総合水泳場

⑦強化指定選手合宿②映像撮影分析（スタッフ 1 人）
2025 年 11 月 21 日（金）～24 日（月）　NTC-East

⑧強化指定選手のオンラインによる競技力向上指導（スタッフ 2 人）
2025 年 4 月 1 日（火）～2026 年 3 月 15 日（日）　管理栄養士・トレーナー

⑨強化指定選手合宿②映像撮影分析（スタッフ 1 人）
2026 年 3 月 20 日（金）・21 日（土）　NTC-East

⑩強化育成指定選手のオンライン（APLS）による競技力向上指導
2025 年 4 月 1 日（火）～2026 年 3 月 31 日（火）

⑪HPSC 記録会映像撮影分析サポート
2026 年 3 月 21 日(土)

(10) 強化指定選手制度・育成指定選手制度の運用

・暦年で指定

・強化指定選手 14 人、育成指定選手 6 人、アジア大会特別強化 3 人、合計 23 人を指定

（2026 年 1 月 1 日現在）

・ＷＰＳライセンス登録者数 52 人（2026 年 3 月 31 日現在）

強化選手及び育成指定選手登録　2026 年 1 月 24 日（土）強化指定、所属関係者対象に、Zoom（オンライン）による説明会・研修会の実施、2026 強化選手事業計画について、NTC の利用、アンチ・ドーピング、自己競技力向上プランなどを説明

(11)「アスリート育成パスウェイの構築支援」委託事業 課題解決型アスリート育成パスウェイ構築支援プログラム「ELITE PATH （エリート・パス） プロジェクト ～育成から強化に繋ぐプロジェクト～」

・2025 年 9 月からＪＳＣ事業として採択

・指導者のコーチングスキルの向上、育成環境の整備等を目的

・2032 年のブリスベンパラリンピックにおいて MPA（メダルポテンシャルアスリート）を目指せる若年層 7 選手をターゲットアスリートと指定、強化育成に努める。

① ユニット育成支援

② リージョナルリンクキャンプ（マエダアリーナ（青森）：2026 年 2 月 20 日～23 日　）

③ 国内合宿（NTC-East:2026 年 1 月 16 日～18 日）

④ 評価検証会議

⑤ コーチクリニック

Ⅲ　指導者研修会等の開催と普及

１．日本財団パラスポーツサポートセンター助成事業

① 2025 年度 JPSF 公認競技役員等養成講習会」

2025 年 6 月 22 日（日）

名古屋市レインボープール（会議室）にて実施　　受講者 19 名

② 2025 年度 JPSF 公認障がい者水泳指導員資格修得講習会初級 STEP1・STEP2 東京会場」

2026 年 1 月 17 日（土）・18 日（日）

味の素ナショナルトレーニングセンターアスリートヴィレッジにて実施　受講者 30 名

③ 「2025 年度 JPSF 公認障がい者水泳指導員資格修得講習会初級 STEP1･STEP2 福島会場」

2026 年 3 月 7 日（土）・8 日（日）

郡山しんきん開成山プール受講者にて実施　受講者 15 名

２．「J-STAR9 期検証プログラム」事業

① 2025 年度 JPSF 水泳連盟公認障がい者水泳指導員資格修得講習会中級」

2025 年 11 月 15 日（土）まほろば健康パークスイムピア奈良にて実施　　受講者 6 名

3. 講習会委託事業

①「令和 7 年度トップアスリート発掘支援事業兼全国障害者スポーツ大会選手強化育成事業島根県水泳競技支援者講習会」【東部会場】

2025 年 11 月 22 日（土）・23 日（日）

講習会/島根スイミングスクール松江、体験会/鹿島総合体育館内温水プールにて実施

受講者 6 名

②「令和 7 年度トップアスリート発掘支援事業兼全国障害者スポーツ大会選手強化育成事業島根県水泳競技支援者講習会」【西部会場】

2026 年 2 月 21（土）・22 日（日）

アクアみすみにて実施　　受講者 6 名

4. 自主事業

① 2025 年 ITO・NTO 養成講習会

2025 年 4 月 7 日（月）から 13 日（日）静岡県富士水泳場にて実施　　受講者 34 名

5. 2025 年度受講者と更新者の登録状況

初級　51 名、中級　24 名、上級 4 名、コーチ 16 名　合計 95 名

（有効期限：2026 年 4 月 1 日～2030 年 3 月 31 日）

Ⅳ 法人運営事業

1. 広報事業

・インターネットの普及で大会ライブ配信が定着し、地方開催で来場応援が叶わない場所にも対応。第 42 回日本パラ水泳選手権大会で、現役選手による競技解説を全競技のユーチューブ配信などで行い、パラ選手の魅力を発信した。

・ホームページでは、会員に対するお知らせ、各大会の開催情報、日本代表のページ、連盟運営の組織体制、お問い合わせ、選手の記録データベースの充実や関連団体へのリンクなど充実に努めている。

・日本代表関連やアスリート委員会の HP も開設し、パラ水泳の支援者を増やす努力を行っている。

2. 組織体制の強化･充実

○スポンサー協賛企業 10 社

オフィシャルパートナー	（株）フジタ、（株）ゴールドウイン
	あいおいニッセイ同和損害保険（株)、味の素（株）
オフィシャルスポンサー	NTT ファイナンス（株）
オフィシャルサポーター	三菱商事（株)、ＧＭＯクリック証券㈱、ヤマハ発動機（株)、タキロンマテックス（株)、（株）グロリアツアーズ

○会員と組織体制

(1) 競技会参加会員数

女子 158 人、男子 287 人、合計 445 人（2026 年 3 月 31 日現在）

(2) 技術支援会員

女子 60 人、男子 93 人、合計 153 人が登録（2026 年 3 月 31 日現在）

(3) 正会員 8 名

(4) 役員（2026 年 3 月 31 日現在）

理事 16 名（うち理事長 1 名、常務理事 4 名）

(5) 事務局（2026 年 3 月 31 日現在）

本部事務所（委託含む）　　3 名

東京事務所（委託含む）　　3 名

3. 総会・理事会・委員会等

(1) 第 1 回理事会

2025 年 6 月 14 日（土）　神戸・三宮研修センター会議室

＜決議事項＞

第 1 号議案　2024 年度事業報告について

第 2 号議案　2024 年度決算報告について

第 3 号議案　規程の一部改正等について
第 4 号議案　任期満了に伴う理事 16 名の選任議案について
第 5 号議案　役員候補者選考規程の一部改正について
第 6 号議案　任期満了に伴う監事 3 名の選任議案について
第 7 号議案　2025 年度定時総会の招集について
＜報告事項＞
① 2025 年度事業計画及び予算の進捗状況について
ア．総括説明
イ．パラ水泳ワールドシリーズ富士・静岡 2025（ＷＰＳ主催）の結果について
②代表理事及び業務執行理事による職務執行状況の報告について

(2) 定時総会
2025 年 6 月 29 日（日）　当連盟神戸本部事務所
＜決議事項＞
第 1 号議案　2025 年度事業報告及び決算報告について
第 2 号議案　任期満了に伴う理事 16 名の選任について

(3) 第 2 回理事会
2025 年 6 月 29 日（日）　当連盟神戸本部事務所
決議事項(1)(2)　役職理事の選定について
決議事項(3)　理事長を補佐する理事の順位について
決議事項(4)　特別職である会長及び参与の推挙について
決議事項(5)　書委員会の委員長及び委員について

(4) 第 3 回理事会
2025 年 10 月 29 日（土）　（決議の省略）
議案　水泳ファミリー委員会の委員長の選任について

(5) 第 4 回理事会
2026 年 2 月 28 日（土）　センタープラザ西館
第 1 号議案　2025 年度収支補正予算について
第 2 号議案　2026 年度事業計画案について
第 3 号議案　2026 年度収支予算案について
第 4 号議案　コンプライアンス規程の一部改正等について
第 5 号議案　2025 年度臨時総会の招集について
＜報告事項＞
報告 1　ＷＰＳワールドシリーズ富士・静岡 2026 の準備状況について
報告 2　2025 年度事業の進捗状況報告について
①　ＪＰＣ及びＪＰＣ助成・委託関連の主な事業
（イ）競技力向上事業（選手強化活動等）
（ウ）ジャパン・ライジング・ｽﾀｰﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ（J-STAR9 期）事業
（エ）地域におけるパラスポーツ振興事業（通信記録会）
（オ）ｱｽﾘｰﾄ育成ﾊﾟｽｳｪｲ（ｴﾘｰﾄ･ﾊﾟｽ事業）構築事業
② その他
（ア）会員の状況

（イ）2026 年　強化・育成指定選手の状況

（ウ）地域大会の開催状況（記録会含む。）

報告 3　代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

報告 4　2026 年度の日程の概要について

報告 5　理事長による旅費支給に関する規程の一部改正の専決処分について

(6) 臨時総会

2026 年 3 月 15 日（日）　本連盟神戸本部事務所

＜報告事項＞

報告 1　2025 年度収支補正予算

報告 2　2026 年度事業計画

報告 3　2026 年度収支予算

４．運営委員会

2025 年 4 月 22 日（火）
2025 年 5 月 13 日（火）
2025 年 6 月 3 日（水）
2025 年 7 月 8 日（火）
2025 年 8 月 12 日（火）
2025 年 9 月 9 日（火）
2025 年 10 月 13 日（火）
2025 年 11 月 11 日（火）
2025 年 12 月 9 日（火）
2026 年 1 月 13 日（火）
2026 年 2 月 10 日（火）
2026 年 3 月 10 日（火）

５．各種委員会

2025 年 6 月 3 日（火）　ﾄﾞﾊﾞｲ 2025 ｱｼﾞｱﾕｰｽﾊﾟﾗ競技大会水泳競技日本代表推薦役員選考委員会
2025 年 6 月 29 日（日）　危機管理委員会
2025 年 6 月 29 日（日）　シンガポール 2025WPS 世界選手権日本代表選手選考委員会
2025 年 7 月 7 日（月）　総務コンプライアンス委員会
2025 年 7 月 8 日（火）　第 1 回アスリート委員会
2025 年 7 月 8 日（火）　シンガポール 2025WPS 世界選手権日本代表派遣役員選考委員会
2025 年 9 月 2 日（火）　第 2 回アスリート委員会
2025 年 9 月 25 日（木）　ドバイ 2025 アジアユース水泳日本代表推薦選手選考委員会
2025 年 10 月 7 日（火）　第 1 回女性アスリート等支援委員会
2026 年 2 月 4 日（水）　第 2 回女性アスリート等支援委員会
2026 年 2 月 10 日（火）　第 3 回アスリート委員会
2026 年 2 月 24 日（火）　アンチ・ドーピング委員会